

## 支援プログラム

法人（事業所）理念		全ては子供の為 ~喜びを創り喜びを提供する~							
支援方針		・お子さまの成長発達や特徴にあわせた個々のプログラムと集団活動を通して、人と関わる楽しさや方法の習得、未来へ向かって生き抜く力を育てます。 ・早い段階からの教育アプローチで、保護者とのコミュニケーションを一層深めます。 ・お悩み事を一緒に解決するなど、保護者さまの心にも常に寄り添い、お子さまと保護者さまの笑顔に繋がるサポートを行います。							
営業時間		8時	30分から	17時	30分まで				
支 援 内 容		送迎実施の有無	(あり)	なし					
本人支援	健康・生活	小さなサインから心身の変化に気付けるよううきめ細やかな観察をし、健健康状態の維持、改善に努めます。また、排泄、身支度等の日常生活動作を通じ、基本的な生活スキルの習得や自立、生活リズムの形成に繋がるよう支援します。健健康な生活の基本となる食を當たる力の育成には、お子さまの口腔機能（咀嚼・嚥下・感覚等）に配慮しながら食育プログラムを実施します。食への関心を引き出しながら、食具使用の習得、食事マナーの意識などの生活力向上に繋げて行きます。							
	運動・感覚	サーキット運動やリズム運動、戸板（山）登りなどの運動プログラムを行い、姿勢保持や全身運動動作の習得、運動能力の土台作りを行います。また、粘土遊びや砂遊びなど楽しみながら様々な感触に触れる活動を取り入れ、力加減、距離感、気持ちのコントロールや言量調整等の感覚の成長へ繋げていきます。							
	認知・行動	認知機能に着目したトレーニング（コグトレ）を取り入れ、「覚える」「数える」「写す」「見つける」「想像する」力を伸ばし、学力の土台作り、物事を正しく理解・判断する思考力、自分や他者の気持ちの理解、自分に必要な情報を処理し場面に合わせて適切に行動する力を育みます。また、音楽療法を通して、五感の刺激、評価のない自由な表現や気持ちの発散から感情の安定化、活動への集中力など認知機能を伸ばすことで生活全般の質の向上へ繋げていきます。							
	言語コミュニケーション	絵本の読み聞かせや歌、フラッシュカードなどたくさんの言葉のシャワーが浴びられる環境を提供し、「自然に」「楽しく」言葉を引き出します。また、絵カルタや文字集めなどのゲームや子ども会議・ロールプレイングなどを通じて、他者の意見を聞く力や自分の考え方を言葉で伝える会話力を育みます。							
	人間関係社会性	お子さまが安心できる環境を整え、触れ合いなどたくさんの関わから、他者意識の芽生え・信頼関係を築きます。また、ルールのある遊びや活動を通して、「順番や約束を守る」「指示に沿った行動をする」など集団生活に必要なソーシャルスキルが習得できます。人との関わりで起きた自分の感情や行動を理解し、コントロールする力を伸ばしながら、将来に向けて可能性能げていきます。							
家族支援	定期面談（4ヶ月～6ヶ月）	日々の連絡帳・送迎時に情報共有を行い、様々な相談事に迅速に対応を行っています。							
	地域支援・地域連携	・医療機関または、保育園・幼稚園・小学校等との連携・訪問、必要に応じケース会議を開催 ・児童館交流、子育てサロンへの参加							
	主な行事等	・プレーメンファミリー会（夏まつり、運動会・発表会etc）・ママ会・療育参観・お誕生日会・季節の行事							
進級・進学等の、新たな環境下でも其他者（支援者）に伝わるよう、サポートファイル保管の活用や、移行先との連携を図り見学などの相談・同行を行っています。									
社内・外部研修を年間で計画し、10回程度実施しています。また、療育プログラムの立案・形態の見直しを定期的にアセスメントし、必要な知識や技能が身に付くよう職員のサポート体制を整えています。									